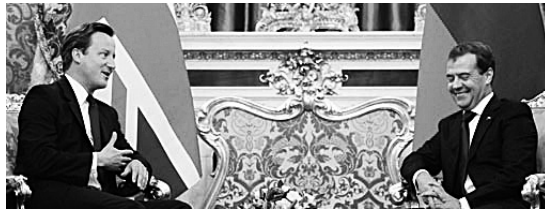


露と原子力協力合意

英国が原子力供給チェーン強化

英国のロールズ・ロイス社は十三日、ロシアの総合原子力企業であるロスアトム社と民生用原子力分野で事業協力していくことで合意したと発表した。

これは英国のD・キャメロン首相が国を挙げて推進しているロシアとの貿易拡大政策の一環を成



メドベージェフ大統領と会見するキャメロン首相(=左)

計画に対して強靱な輸出基盤を構築することが可能だと見込んでいる。

この日はキャメロン首相にとつて初のモスクワ訪問であり、外務省のW・ヘイク大臣と貿易投資大臣のグリーン卿に伴われてロシアのD・メドベージェフ大統領と会見。ピジネス界からはロールズ社も含め、ブリティッシュ・ペトロリアム(BP)社や英国航空などから二十四名のトップ・リーダーが同行した。

同首相によると、すでに英国はロシアにおける最大の直接投資国の一つ。資源に恵まれたロシアに対し、欧州最強のピジネス環境を提供するとともに、さらなる雇用の創出や高付加価値製品の提供などを約束した。

ロールズ社は英国政府が設置した「先進的原子力機器製造研究センター」でも主導的役割を担っており、同社が得意とする

プロジェクト管理や検査、エンジニアリング、計装制御系機器製造といったサービスをロシアに提供していくとしている。

解約となるほか、コンピュータといった機材もNRCの別支部に移送、ネット上の関連文書サーバーも閉鎖となる。

オバマ政権によるユックマウンテン計画中止の方針にともない、DOEは二〇一〇年三月に同計画の許認可申請を取り下げた申請をNRCに提出

処画 ユツ場

年度末で活動を終了

米原子力規制委が指示

米原子力規制委員会(NTC)は十三日、米エネラギー省(DOE)によるユックマウンテン放射線性廃棄物処分計画の許認可申請について、三種の技術評価報告書の最後の二つを発行した。

二〇一一年会計年度が今月三十日で終了するたため、NRCではこれをもって同申請の審査活動を終了するとしており、同計画の安全性に関する結論を出さないまま、二

商業炉での

Mo99生産でFS

米

GE日立ニュークリア・エナジー(GEH)と米国最大の原子力発電事業者であるエクセル社は十二日、米政府の支援により、商業炉で医療用モリブデン99(Mo99)を生産する実行可能性調査で協力していくと発表した。

両者は昨年一月の協力合意に基づき、エカセロン社のクリントン原子力発電所を使ってCo60を生産中。来年からは同原発で半減期が六十六時間と非常に短いMo99を生産するため、活性化したモリブデンの挿入と取り外しが週間ペースで可能となる

した。しかし、NRCの原子力安全・許認可委員会(ASLB)は同年六月、この取り下げ申請を認めないとの裁定を下し、これに対するNRC委員四名の判断は賛否同数に分かれている。

このため、委員長を含めた委員五名は今日九日にこの件に関する「覚書と指示」を作成。ASLBと指示に関する経緯を明記するとともに、本会計年度の終了に伴い、ペンテング事項も含めて同申請に関する管理活動のすべてを完了するようASLBに指示していた。

同計画に強硬に反対しているネバダ州のH・リード上院議員は、「ユックマウンテンを巡る長編物語が完結に近づいた」と歓迎。十月から始まる二〇一二会計年度で上院が同計画に予算を付けていない点に言及し、同計画に替わる廃棄物処分方法を検討している有識者(フルリボン)委員会により、一層安全で現実的な管理戦略が策定されるはずだと強調した。

システムの設計に共同で取り組む。成功すれば、心臓や肝臓、腎臓などの臓器診断を始め、核医学治療の八五%に使われるテクネチウム99(Mo99)の崩壊生成物を毎週出荷することができると見込んでいる。

GEH社の計算では、クリントン炉でのMo99生産で、米国における医療用放射性アイソトープ(RI)需要の約五〇%を賄えるとしている。

同社によると、既存の軽水炉で重要なRIを生産する際のこの取り組みは、研究炉燃料である高濃縮ウランがテロリストの手に渡ることを防ぐために二〇〇四年に米エネルギー省が提唱した「地球的規模脅威削減イニシアチフ(GTRI)」の一環という位置付け。GTRIを所管

米議会の審議状況 上院・歳出委員会が七日に承認した二〇一二会計年度のエネルギー・水資源歳出法案によると、全体予算三百六億二千五百万のうち五億八千四百万が原子力関係係算。原子力発電の安全確保と使用済み燃料の処分が焦点を当てた内容となっており、処分計画における連邦政府の法的責任を認めるとともに、フルリボン委員会が中間報告書で提案した「集中中間貯蔵施設建設構想」に予算配分している。

上院に歳出法案を提出した関係小委員会のD・フレインスタイン委員長によると、二〇一一年までに百五十四億が増大し、この問題が解決されるまでに納税者が直面する債務は年間五億にのぼると報告していた。

下院はユックマウンテン画活動経費として認められていない。一方、下院では歳出委員会が七月に承認したエネルギー・水資源支出法案の中で、ユックマウンテン計画活動経費として認められていない。一方、下院では歳出委員会が七月に承認したエネルギー・水資源支出法案の中で、ユックマウンテン計画活動経費として認められていない。

米議会の審議状況 上院・歳出委員会が七日に承認した二〇一二会計年度のエネルギー・水資源歳出法案によると、全体予算三百六億二千五百万のうち五億八千四百万が原子力関係係算。原子力発電の安全確保と使用済み燃料の処分が焦点を当てた内容となっており、処分計画における連邦政府の法的責任を認めるとともに、フルリボン委員会が中間報告書で提案した「集中中間貯蔵施設建設構想」に予算配分している。

上院に歳出法案を提出した関係小委員会のD・フレインスタイン委員長によると、二〇一一年までに百五十四億が増大し、この問題が解決されるまでに納税者が直面する債務は年間五億にのぼると報告していた。

下院はユックマウンテン画活動経費として認められていない。一方、下院では歳出委員会が七月に承認したエネルギー・水資源支出法案の中で、ユックマウンテン計画活動経費として認められていない。

によると、原子力はクリーン・エネルギーの重要な要素として開発利用を続けるべきであり、燃料サイクル管理の国家プログラムに一層の努力を傾注すべきだと断言。全米科学アカデミーにおける福島原発事故からの教訓研究に予算を付けるとともに、連邦政府が二二一使用済み燃料の引き取り開始に失敗した経緯を改めて解説している。

同委員長はまた、小委員会合の席で、この失敗に伴う連邦政府の債務は二〇一一年までに百五十四億が増大し、この問題が解決されるまでに納税者が直面する債務は年間五億にのぼると報告していた。

下院はユックマウンテン画活動経費として認められていない。一方、下院では歳出委員会が七月に承認したエネルギー・水資源支出法案の中で、ユックマウンテン計画活動経費として認められていない。

また、分析家の間でも「状況は未だ不透明であり決定権は議会に移った」とする意見があり、今後の議会審議の成り行きを見届けるのが重要だと指摘している。



ドイツ最大手の総合電機メーカーとして、かつて同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

同社のP・レッシュャーCEO(写真)が十八日に独シュピーゲル誌のインタビューで、原子力事業から完全撤退する方針を明らかにしたもので、「我々にとつてこの章は終了した」と言明。福島事故後、A・メルケル政権が二〇一二年までにすべての原子炉の廃止という脱原子力政策に逆行したことから、ドイツ社会と政治の明確な姿勢に対する企業としての回答だ」と説明している。

今後は、同政権が総需の三五%までの発電シェア拡大を目指す再生可能エネルギーの分野で活動を拡大していくことになる。

ドイツでは二〇〇九年六月に、当時の政府が既

原子力事業から撤退へ

シーメンス社CEOが表明

シーメンス社CEOのP・レッシュャーは、原子力事業から撤退する方針を明らかにした。同社は再生可能エネルギーの分野で活動を拡大していくことになる。

ドイツでは二〇〇九年六月に、当時の政府が既

人育成協力

ポロランドで

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

ポロランドで

人育成協力

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

ポロランドで

人育成協力

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

ポロランドで

人育成協力

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

ポロランドで

人育成協力

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

ポロランドで

人育成協力

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

ポロランドで

人育成協力

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。



米国中部、北地域のイリノイ州に立地するクリントン原発

米国中部、北地域のイリノイ州に立地するクリントン原発

米国中部、北地域のイリノイ州に立地するクリントン原発

米国中部、北地域のイリノイ州に立地するクリントン原発

米国中部、北地域のイリノイ州に立地するクリントン原発

米国中部、北地域のイリノイ州に立地するクリントン原発

ポロランドで

人育成協力

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

ポロランドで

人育成協力

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

ポロランドで

人育成協力

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

ポロランドで

人育成協力

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。

ポロランドで人育成協力を進めているシーメンス社は、同国で稼働する十七基の原子炉すべてで建設工事を手がけたシーメンス社が原子力事業における最終章を迎えた。